

みやまりんどう

令和7年度（2025年度）学校通信 第9号 令和7年12月25日発行



校訓

風雪に耐えて猛進せよ

「粘り強く」・「率先して」・「探究する」上高生

2025 年が終わり新年を迎えます。保護者や地域の皆様には上川高校の教育活動に対して、常に温かいご理解とご支援を賜り心より厚くお礼申し上げます。翌 2026 年も温かく、時には厳しく、上川高校を見守っていただければ幸いです。

さて、上川高校は3年間をかけて生徒自身が持っている資質・能力を育成するための様々な取組をしています。3年間で生徒達は、将来社会の一員として自立し、自分らしい生き方（キャリア）を主体的に築いていくために必要な「望ましい職業観・勤労観」「社会で役立つ基礎的な力（言語能力や課題解決能力など）」を育みます。その場限りの「進学するための進路指導」や「就職するための職業訓練」だけではなく、各教科や道徳、総合的な探究の時間などを通して、「働くことの意義」や「社会との関わり」を学び、自らの将来を設計する力を養う（キャリア教育）ことを目指しています。

「粘り強く」 取り組んだ3年生 ～ 進路実現 全員合格!! 全員内定!! ～

3年生20名が粘り強く取り組み、全員が合格・内定を勝ち取りました。
生徒の粘り強い取組はもちろん進路指導部と担任、学年団が連携して丁寧に粘り強く生徒達の面接練習、履歴書や志望理由書の添削指導、生徒の不安を解消する寄り添いなど、生徒と教職員の信頼（ラポート）があつての結果と思います。



3年生の進路

進路	区分	人数	補足
進学者	大学・短大	5	国公立4（北見工大・旭川市立大） 私立1（北翔大）
	専修学校	10	旭川2 札幌5 東京3
就職者	民間・公務員	5	旭川市内5

「率先して」 除雪の輪

雪かきは「寒い」「疲れる」「重い」

できれば大変な作業をしたくないのは本音の部分かもしれません。

でも上川高校の校訓は『風雪に耐えて猛進せよ』（日本一リアルな校訓かも）

そんな校訓の下で日々成長している生徒達は率先して除雪にも協力してくれます。

一人が二人、二人が三人と除雪の輪が広がっています。出来そうではなかなかできることはありません。

将来社会の一員として自立する力を確実につけて自分らしい生き方を築いています。（キャリアの実践）



「探究する」 上高生

12月19日（金）に本校体育館において、令和7年度上川高校活動報告会を開催しました。当日はJR石北線の上川～遠軽間の部分運休の影響により、急遽日程を変更したにも関わらず、上川町議会議員の皆様、上川町教育委員会、教育関係者、更には学校運営協議会の皆様や生徒達の総合的な探究の時間に様々なアドバイスやご支援をいただいた各事業所の皆様や講師の皆様、そして保護者の皆様にお越しいただき、紙面を借りて改めてお礼を申し上げます。更に、当日は「文部科学省初等中等教育局主任視学官 田村 学 様」にお越しいただき、上川高校の探究実践報告をご参観いただき重ねて厚く御礼を申し上げます。

この活動報告会は、上川高校にとって非常に重要な報告会と位置付けています。4月から様々な形で上川町の皆様にご支援・ご協力をいただき、上川町でしかできない体験活動や探究活動を通じて、生徒達は地域を知り、地域から学び、地域を創るというサイクルを体験しています。生徒達は自分の目で見て、肌で感じて、多くの体験をすることから成長を実感できたと思います。

第一部は、各学年の総合的な探究の時間における報告。第二部は、1年生は「フィリピン海外研修」2・3年生は「大雪研究活動」についての報告が行われました。

生徒達はこの1年の活動に感謝の意味も込めて、各班に買われて報告を行っていました。そしてこの報告は、次年度に向けて自走していく第一歩となると確信する時間となりました。探究サイクルを回そう！！ 上高生

「発表大会にて ～tan-fest 上川管内～」 入賞しました

12月16日開催の「EZO 探究 Festival in 上川」にて、2年生の寺田莉里奈さんと横溝聖輝くんが、管内18校中4位という高い評価を受けました。

「グルメで町を元気に！」をテーマに、特産品を活かした名物作りを提案。地域資源の徹底したリサーチと消費者ニーズの分析、両者のマッチングを模索した内容は、地域の未来を真剣に考える情熱に溢れていました。



発表について審査員からは以下の講評をいただきました

- ・素晴らしい発表でとてもよかった。探究の流れがよくわかる発表で次の学びにつながっている。
- ・地域経済の活性化という課題設定と唐揚げという具体策の考案は素晴らしい。
- ・実現可能性や持続可能性をより高めていけるような新たな課題意識があるとよりよい。
- ・グルメを切り口として町の発展、活性化を考え企業と連携して商品開発を行うとともに販売を通して次の課題を思い出していたことは評価できる。
- ・今年度のマイプロジェクトの学びを3年次につなげるなど、さらなる探究を期待している。

町への愛を形にした二人の挑戦に、心からの拍手を送ります。

企画・実行

商品アイデア

- ・老若男女に人気のグルメ
- ・片手で手軽に食べられる
- ・観光客に知名度がある上川大雪酒造の酒粕

・タンパク質分解酵素
→肉が柔らかくなる！
・アミノ酸
→うまみ成分が増す！

